

2025年7月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月10日

上場会社名 株式会社ランドネット 上場取引所 東
 コード番号 2991 URL <https://landnet.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 榮 章博
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 眞地 辰宗（TEL）03-3986-3981
 半期報告書提出予定日 2025年3月10日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（個人投資家・機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年7月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年8月1日～2025年1月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年7月期中間期 | 46,361 | 27.5 | 2,027 | 96.9 | 1,827 | 106.7 | 1,185 | 106.8 |
| 2024年7月期中間期 | 36,370 | 18.1 | 1,029 | 6.7 | 884 | △2.2 | 573 | 2.0 |

（注）包括利益 2025年7月期中間期 1,185百万円（106.1%） 2024年7月期中間期 575百万円（2.6%）

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年7月期中間期 | 99.17 | 98.07 |
| 2024年7月期中間期 | 48.16 | 47.67 |

（注）当社は、2024年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年7月期中間期 | 31,192 | 9,882 | 31.6 |
| 2024年7月期 | 27,156 | 8,877 | 32.6 |

（参考）自己資本 2025年7月期中間期 9,866百万円 2024年7月期 8,861百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年7月期 | — | 0.00 | — | 30.75 | 30.75 |
| 2025年7月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2025年7月期（予想） | — | — | — | 19.55 | 19.55 |

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 当社は、2024年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年7月期の配当金については、当該株式分割が行われる前の金額を記載しており、2025年7月期の配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 98,241 | 26.3 | 3,847 | 38.1 | 3,437 | 36.5 | 2,332 | 26.7 | 195.13 |

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2 当社は、2024年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|-------------|-------------|----------|-------------|
| 2025年7月期中間期 | 11,960,000株 | 2024年7月期 | 11,951,200株 |
|-------------|-------------|----------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|-------------|------|----------|-----|
| 2025年7月期中間期 | 110株 | 2024年7月期 | 40株 |
|-------------|------|----------|-----|

③ 期中平均株式数（中間期）

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2025年7月期中間期 | 11,951,577株 | 2024年7月期中間期 | 11,917,960株 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

(注) 当社は、2024年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当中間期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 7 |
| 中間連結損益計算書 | 7 |
| 中間連結会計期間 | 7 |
| 中間連結包括利益計算書 | 8 |
| 中間連結会計期間 | 8 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (会計方針の変更) | 11 |
| (セグメント情報) | 12 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、政府主導の各種経済政策等により、雇用・所得環境は改善がみられ、景気は緩やかな回復傾向にあります。

一方で、米国の政策動向や金融資本市場の変動等を鑑みると、先行きが不透明な側面もあり、今後わが国の経済活動に影響を与える要因の動向に注視していく必要があると思われま

す。当社グループが所属する不動産業界の中古マンション市場では、公益財団法人東日本不動産流通機構によると、首都圏の中古マンションの成約件数は2025年1月時点で前年同月比19.6%増となり3か月連続で前年同月を上回りました。

また、中古戸建住宅成約件数においても、首都圏概況では2025年1月時点で前年同月比33.0%増となり、3か月連続で前年同月を上回っていることから中古戸建市場の盛況が伺えます。しかし、首都圏エリア以外では前年同月を下回るエリアも散見され、地域ごとに今後の推移を注視していく必要があります。

このような市場環境の中、当社グループは2024年11月に渋谷支店を開業し、順調に従業員の拡充が図れております。また、不動産取引のDX化の一環として、2024年12月より法人顧客との不動産売買取引における電子契約のシステム導入を行い、法人顧客に対しても不動産売買契約の利便性向上を図りました。

当社のサービスである不動産投資クラウドファンディング「LSEED」では、不動産投資への間口を拡げること及び有形固定資産を活かした資金調達を目的として、継続的にファンドの組成を行っており、今後新たな事業の柱とすることを目指してまいります。

こうした状況のもと、当中間期連結会計期間の業績は、売上高46,361百万円(前年同期比27.5%増)、営業利益2,027百万円(同96.9%増)となりました。経常利益は1,827百万円(同106.7%増)、親会社株主に帰属する中間期純利益は1,185百万円(同106.8%増)となりました。

各セグメントの概略は以下のとおりであります。

(不動産売買事業)

不動産売買事業の当中間期連結会計期間における実績は、「買取販売及び買取りフォーム販売」件数が合計3,114件、「仲介」件数が584件となりました。これら取引件数の構成比率を取扱い不動産の種別で見ると、「ワンルームタイプ」49%、「ファミリータイプ」51%となりました。同様に築年数別では、「築古」81%、「築浅」19%となりました。また、売上高の構成比率を販売先の属性別で見ると、不動産業者向け43%、個人向け49%、法人向け8%となりました。

その結果、セグメント売上高は45,751百万円(前年同期比27.6%増)、セグメント利益は3,872百万円(同52.8%増)となりました。

※ 当社グループは、中古マンションを直接仕入れ、販売を行うケースを「買取販売及び買取りフォーム販売」とし、当社グループが仲介会社となるケースを「仲介」に区別しております。さらに取扱不動産の種別を床面積(30㎡未満:「ワンルームタイプ」、30㎡以上:「ファミリータイプ」)、築年数(築20年以内:「築浅」、築20年超:「築古」)の区分で管理しております。

(不動産賃貸管理事業)

不動産賃貸管理事業の当中間期連結会計期間における実績は、管理戸数が前連結会計年度末から431件増加し、管理総戸数は8,861戸となりました。

その結果、セグメント売上高は610百万円(前年同期比21.3%増)、セグメント利益は77百万円(同3.0%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における財政状態は、総資産31,192百万円（前連結会計年度末比14.9%増）、負債21,310百万円（同16.6%増）、純資産9,882百万円（同11.3%増）となりました。

当中間連結会計期間末における流動資産は24,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,798百万円増加しております。主な要因は、取扱い物件の仕入れ強化に伴う販売用不動産の増加3,909百万円、現金及び預金の減少1,166百万円によるものであります。

当中間連結会計期間末における固定資産は6,701百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,238百万円増加しております。主な要因は、賃貸用不動産の取得による土地の増加619百万円及び建物の増加427百万円によるものであります。

当中間連結会計期間末における流動負債は16,106百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,952百万円増加しております。主な要因は、販売用不動産の仕入を目的とした資金調達による短期借入金の増加1,800百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加543百万円によるものであります。

当中間連結会計期間末における固定負債は5,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,079百万円増加しております。主な要因は、賃貸用不動産の取得等を目的とした資金調達による長期借入金の増加768百万円、社債の増加136百万円によるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産は9,882百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,004百万円増加しております。主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上1,185百万円及び配当金の支払183百万円に伴う利益剰余金の増加1,001百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ1,157百万円減少し、2,266百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は3,132百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益の計上1,886百万円があった一方で、販売用不動産の仕入強化に伴う棚卸資産の増加4,005百万円及び法人税等の支払額730百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は1,142百万円となりました。これは主に、賃貸用不動産等の有形固定資産の取得による支出1,122百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は3,118百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額1,800百万円及び長期借入れによる収入2,717百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,405百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の通期業績予想につきましては、2024年9月9日付「2024年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました通期の連結業績予想値から、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえて修正を行っております。

詳細につきましては、2025年3月10日付「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年7月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年1月31日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,935,970 | 2,769,529 |
| 売掛金 | 62,976 | 76,226 |
| 販売用不動産 | 16,619,090 | 20,528,809 |
| 未成工事支出金 | 144,968 | 145,146 |
| 前渡金 | 695,289 | 656,363 |
| 前払費用 | 189,146 | 256,928 |
| その他 | 50,134 | 63,340 |
| 貸倒引当金 | △4,661 | △4,589 |
| 流動資産合計 | 21,692,915 | 24,491,754 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,567,967 | 1,995,804 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 49,329 | 66,659 |
| 土地 | 2,111,061 | 2,730,625 |
| リース資産(純額) | 12,342 | 19,264 |
| 有形固定資産合計 | 3,740,700 | 4,812,352 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 586,611 | 537,989 |
| ソフトウェア仮勘定 | 149,614 | 232,155 |
| その他 | 400 | 400 |
| 無形固定資産合計 | 736,626 | 770,545 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期前払費用 | 170,698 | 188,509 |
| 敷金及び保証金 | 567,483 | 657,586 |
| 繰延税金資産 | 226,506 | 249,933 |
| その他 | 33,566 | 32,860 |
| 貸倒引当金 | △12,473 | △10,673 |
| 投資その他の資産合計 | 985,781 | 1,118,217 |
| 固定資産合計 | 5,463,109 | 6,701,115 |
| 資産合計 | 27,156,024 | 31,192,870 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2024年7月31日) | 当中間連結会計期間 (2025年1月31日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 139,119 | 157,414 |
| 短期借入金 | 8,076,406 | 9,877,014 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,000 | 64,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,396,634 | 1,939,700 |
| リース債務 | 4,274 | 6,029 |
| 未払金 | 1,181,825 | 1,055,245 |
| 未払法人税等 | 783,745 | 779,435 |
| 前受金 | 561,683 | 471,853 |
| 預り金 | 1,142,380 | 1,023,248 |
| 預り保証金 | 489,796 | 384,135 |
| 賞与引当金 | 104,389 | 56,190 |
| その他 | 264,332 | 292,656 |
| 流動負債合計 | 14,154,589 | 16,106,925 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | — | 136,000 |
| 長期借入金 | 3,544,879 | 4,313,326 |
| リース債務 | 9,275 | 15,141 |
| 退職給付に係る負債 | 82,604 | 93,568 |
| 資産除去債務 | 221,861 | 271,144 |
| 長期預り保証金 | — | 101,016 |
| 貸貸事業預り敷金 | 234,766 | 245,948 |
| その他 | 30,400 | 27,490 |
| 固定負債合計 | 4,123,788 | 5,203,636 |
| 負債合計 | 18,278,377 | 21,310,562 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 706,139 | 707,580 |
| 資本剰余金 | 606,139 | 607,580 |
| 利益剰余金 | 7,540,405 | 8,541,918 |
| 自己株式 | △27 | △90 |
| 株主資本合計 | 8,852,657 | 9,856,990 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 8,697 | 9,293 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 624 | 553 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,322 | 9,846 |
| 新株予約権 | 15,667 | 15,470 |
| 純資産合計 | 8,877,647 | 9,882,307 |
| 負債純資産合計 | 27,156,024 | 31,192,870 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 36,370,366 | 46,361,527 |
| 売上原価 | 31,151,405 | 38,980,583 |
| 売上総利益 | 5,218,960 | 7,380,943 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,189,226 | 5,353,293 |
| 営業利益 | 1,029,734 | 2,027,649 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 24 | 246 |
| 違約金収入 | 30,720 | 37,145 |
| 受取保険金 | — | 1,745 |
| 修繕積立金返戻金 | — | 10,770 |
| 貸倒引当金戻入額 | 1,800 | 1,871 |
| その他 | 1,845 | 2,239 |
| 営業外収益合計 | 34,389 | 54,019 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 89,605 | 123,925 |
| 違約金 | 21,040 | 20,653 |
| 支払手数料 | 61,158 | 97,736 |
| 支払保証料 | 4,051 | 5,938 |
| その他 | 3,933 | 5,611 |
| 営業外費用合計 | 179,788 | 253,864 |
| 経常利益 | 884,335 | 1,827,803 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 29,642 | 59,052 |
| 特別利益合計 | 29,642 | 59,052 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 7,530 | 387 |
| 特別損失合計 | 7,530 | 387 |
| 税金等調整前中間純利益 | 906,448 | 1,886,469 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 329,496 | 724,602 |
| 法人税等調整額 | 3,688 | △23,395 |
| 法人税等合計 | 333,184 | 701,207 |
| 中間純利益 | 573,263 | 1,185,262 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 573,263 | 1,185,262 |

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 573,263 | 1,185,262 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 2,053 | 595 |
| 退職給付に係る調整額 | 9 | △71 |
| その他の包括利益合計 | 2,062 | 524 |
| 中間包括利益 | 575,326 | 1,185,786 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 575,326 | 1,185,786 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 906,448 | 1,886,469 |
| 減価償却費 | 149,440 | 168,608 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △1,800 | △1,871 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △42,744 | △48,199 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 9,819 | 10,860 |
| 受取利息 | △24 | △246 |
| 支払利息 | 89,605 | 123,925 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | △22,112 | △58,665 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △9,049 | △13,250 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △1,750,118 | △4,005,324 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △19,257 | 18,295 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △95,772 | △128,028 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | 107,498 | △119,132 |
| 匿名組合出資預り金の増減額 (△は減少) | — | 58,640 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △59,388 | △19,131 |
| その他 | 51,277 | △151,122 |
| 小計 | △686,178 | △2,278,174 |
| 利息の受取額 | 23 | 246 |
| 利息の支払額 | △89,605 | △123,944 |
| 法人税等の支払額 | △251,943 | △730,940 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △1,027,704 | △3,132,812 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 担保預金の預入による支出 | △150,000 | — |
| 担保預金の払戻による収入 | 110,000 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △678,760 | △1,122,220 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 81,471 | 194,009 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △151,260 | △128,169 |
| 預り保証金の返還による支出 | △88,010 | △198,521 |
| 預り保証金の受入による収入 | 134,131 | 193,877 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △58,003 | △90,084 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △5,920 | — |
| その他 | △560 | 8,132 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △806,912 | △1,142,976 |

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 1,541,670 | 1,800,608 |
| 長期借入れによる収入 | 1,744,600 | 2,717,500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △652,581 | △1,405,987 |
| 社債の発行による収入 | — | 200,000 |
| 社債の償還による支出 | △10,000 | △10,000 |
| リース債務の返済による支出 | △1,188 | △2,864 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 930 | 2,685 |
| 配当金の支払額 | △110,007 | △183,658 |
| その他 | — | △92 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 2,513,421 | 3,118,190 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 992 | 227 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 679,797 | △1,157,370 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,492,681 | 3,423,609 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 3,172,479 | 2,266,239 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結損益計算 書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|---------------|------------|--------------|---------------------------|
| | 不動産 売買事業 | 不動産 賃貸管理事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 35,731,073 | 406,091 | 36,137,164 | — | 36,137,164 |
| その他の収益 | 136,109 | 97,092 | 233,202 | — | 233,202 |
| 外部顧客への売上高 | 35,867,182 | 503,184 | 36,370,366 | — | 36,370,366 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 42,525 | 42,525 | △42,525 | — |
| 計 | 35,867,182 | 545,709 | 36,412,892 | △42,525 | 36,370,366 |
| セグメント利益 | 2,533,802 | 74,839 | 2,608,642 | △1,578,907 | 1,029,734 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,578,907千円には、セグメント間取引消去△28,135千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,550,771千円が含まれております。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 報告セグメントの「不動産売買事業」及び「不動産賃貸管理事業」に含まれていた株式会社ランドネット九州は、当中間連結会計期間において清算終了しており、清算終了までの損益計算書を連結しております。

当中間連結会計期間(自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 中間連結損益計算 書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|---------------|------------|--------------|---------------------------|
| | 不動産 売買事業 | 不動産 賃貸管理事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 顧客との契約から 生じる収益 | 45,569,893 | 431,575 | 46,001,469 | — | 46,001,469 |
| その他の収益 | 181,307 | 178,750 | 360,058 | — | 360,058 |
| 外部顧客への売上高 | 45,751,201 | 610,325 | 46,361,527 | — | 46,361,527 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 53,108 | 53,108 | △53,108 | — |
| 計 | 45,751,201 | 663,434 | 46,414,635 | △53,108 | 46,361,527 |
| セグメント利益 | 3,872,657 | 77,048 | 3,949,706 | △1,922,056 | 2,027,649 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,922,056千円には、セグメント間取引消去△31,133千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,890,923千円が含まれております。全社費用は主に管理部門の一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。